

## 事例8 「おっぱい都市宣言」：子育て支援としてふれあいを大切にする 子育て（おっぱい育児）の推進

### 「おっぱい都市宣言」でふれあい子育ての推進

おっぱい都市宣言は、おっぱいを通したふれあい子育ての推進により、心豊かでたくましい光っ子を育ていくことをねらいとしたもの。  
このおっぱい都市宣言の趣旨を母子保健施策の柱にして、おっぱい育児を推進。

#### 母と子と父そして人にやさしいまち 光 おっぱい育児10か条

- 1 子どもをおっぱい(胸)でしっかり抱き、愛しましょう
- 2 おっぱいのあたたかさを伝えましょう
- 3 子どもとしっかりと見つめ合しましょう
- 4 子どもとしっかりと語り合しましょう
- 5 おっぱい(胸)のあたたかさを、子どもの心を育みましょう
- 6 心豊かで健やかな「光っ子」を育てましょう
- 7 ふれあいの子育てを楽しみましょう
- 8 困った時は、「SOS」を出しましょう
- 9 家族みんなで協力しましょう
- 10 「子育ての輪」を地域に広げましょう

「優・You・おっぱい」応援団

#### おっぱい都市宣言

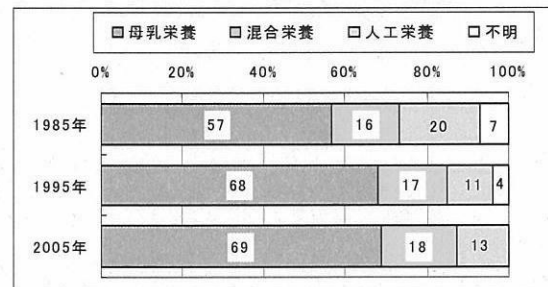
1. 私たちは、おっぱいをおして“母と子と父そして人にやさしいまち光”をつくります。
2. 私たちは、おっぱいという胸のぬくもりの中で、子どもをしっかりと抱(いだ)き、愛(いつく)しみ、心豊かで健やかな輝く光っ子を育てます。
3. 私たちは、すべての母親のおっぱいが、より豊かに赤ちゃんに与えられるよう皆で手助けをします。
4. 私たちは、おっぱいを尊び、偉大なる母を皆で守ります。

「おっぱい」何と温かく、優しい言葉でしょう。「おっぱい」をおとした母と子の穏やかなふれあいは、真に生きる力を持つ、心豊かでたくましい若者を育ててくれることでしょう。

そして、この若者たちが“母と子と父そして人にやさしいまち光”で子育てを楽しみながら、このまちに住み、まちとともに輝くことを夢みて、ここ光市を「おっぱい都市」とすることを宣言いたします。

平成17年6月30日 光市

3か月健康診査時の栄養方法の年次推移



注) 1985年、1995年は旧光市の統計

### おっぱい育児の推進

おっぱい育児とは、母乳が出る出ないにかかわらず、子どもを胸（おっぱい）でしっかり抱きしめ、見つめ合い、語りかけ、豊かな心をもって子育てすること。母乳育児推進はその手段のひとつ。

#### 〈おっぱい育児支援の具体的活動例〉

- (1) おっぱい育児と母乳育児手引き書「おっぱい冊子」を妊娠7か月の全妊婦に配布(母子保健推進員の訪問により配布)
- (2) 母親教室での講義 おっぱい育児の趣旨を中心とした講義を実施
- (3) 妊婦相談(定例相談は月1回、電話や来所相談は平日随時)
- (4) おっぱい相談電話(子育て何でもテレフォン電話・74-1108 平日随時)
- (5) 保健師による妊産婦、乳幼児訪問指導
- (6) 母子保健推進員による新生児訪問指導、乳児訪問指導  
妊娠中から乳幼児にかけて1世帯あたり約10回以上の訪問活動を実施。
- (7) 育児相談・1歳誕生日相談(定例相談は月4回、電話・メールや来所相談は平日随時受付)
- (8) 市内医療機関との連携
- (9) 啓発活動(妊娠届出時「母と子のしおり」配布、おっぱい体操、おっぱいまつり開催)  
「母と子のしおり」には光市の母子保健(妊娠中から乳幼児期)について必要な情報を掲載し、妊娠届け出時に手渡して詳しく説明

(事例提供：光市)